

二面原駐地島原地区に帯ヨリ總攻惠直前迄ニ於ル主トシテ各歩兵聯隊ノ戰鬥經過ノ
 狀況概シテ左記ノ如シ(要圖ヲ參照)
 一 師團司令部、四月二十九日、首里ニ前進ス
 一 歩兵第二十二聯隊
 一 聯隊ハ四月十日ヨリ指揮下ニ入り同十七日、原所屬ニ復歸ス。當時聯隊ハ連
 玉森林周辺地区ニ兼リタルヲ以テ師團長ハ和序慶一上原一柵原ノ線ヲ確
 保シ師團主力ノ首里附近掩護ヲ命ズ。此ノ時聯隊長ハI、R、A及其他ノ部
 隊ヲ指揮シテ連玉森林ニ入り、同時敵ハ既ニ和序慶一上原ノ線ニ至リ、高
 附近ニ逐次進出シ、62Dハ真勢兵ヨリシテ激戰中ナリ。此ノ頃互ニ狀況不明ナリ
 ヲ以テ將校中隊ヨリ派遣シテ搜索ノ結果ハ、和序慶一上原ノ線ニ進出シ、
 孤立無援ニ陥リ、敵ノ攻勢ヲ受テ損害甚大ナルヲ見、和序慶一上原ノ線ニ退
 却シ、和序慶一上原ノ線ハ不明ナリ
 只前項命令ニ基キ和序慶一上原ノ線ハ其ノ後ノ狀況及聯隊ヨリノ見
 見申シニ依リテ謝一上原ノ線ニ幸也ノ線ニ改メラシ。四月十三日、聯
 隊長ハ師團命令ニ基キI、R、Aノ高地ニ并シテ大規模ノ斬込ヲ以テ敵進出ノ
 妨害ニ擾乱ヲ命ジタルニ遂ニ成功スルニ至ラズ。才一中隊長鈴木中尉以下
 數十名ヲ失フ、戦果不明ナリ



一 軍司令部、四月二十九日、首里ニ前進ス
 一 歩兵第二十二聯隊
 一 聯隊ハ四月十日ヨリ指揮下ニ入り同十七日、原所屬ニ復歸ス。當時聯隊長ハ連
 玉森林周辺地区ニ兼リタルヲ以テ師團長ハ和序慶一上原一柵原ノ線ヲ確
 保シ師團主力ノ首里附近掩護ヲ命ズ。此ノ時聯隊長ハI、R、A及其他ノ部
 隊ヲ指揮シテ連玉森林ニ入り、同時敵ハ既ニ和序慶一上原ノ線ニ至リ、高
 附近ニ逐次進出シ、62Dハ真勢兵ヨリシテ激戰中ナリ。此ノ頃互ニ狀況不明ナリ
 ヲ以テ將校中隊ヨリ派遣シテ搜索ノ結果ハ、和序慶一上原ノ線ニ進出シ、
 孤立無援ニ陥リ、敵ノ攻勢ヲ受テ損害甚大ナルヲ見、和序慶一上原ノ線ニ退
 却シ、和序慶一上原ノ線ハ不明ナリ
 只前項命令ニ基キ和序慶一上原ノ線ハ其ノ後ノ狀況及聯隊ヨリノ見
 見申シニ依リテ謝一上原ノ線ニ幸也ノ線ニ改メラシ。四月十三日、聯
 隊長ハ師團命令ニ基キI、R、Aノ高地ニ并シテ大規模ノ斬込ヲ以テ敵進出ノ
 妨害ニ擾乱ヲ命ジタルニ遂ニ成功スルニ至ラズ。才一中隊長鈴木中尉以下
 數十名ヲ失フ、戦果不明ナリ

八師団主力ノ首里附近進出ニ伴ヒ聯隊ハ中地迄隊トシテ箱長幸地ノ線ヲ確保シ敵ヲ陣前ニ破推入ルキ命ヲ受ケテ以テ同線ヲ占領セシメ四月二十三日午命ヲ如ク配備ヲ完了ス

四月二十五日頃ヨリ敵ハ逐次陣前ニ現カシ来ル

同時聯隊本部ハ運玉森ヨリ解ケ敵ニ移動ス

四月二十三日頃五八聯隊ニ復帰聯隊ノ右才線トナリ首里秘密飛行場東側台ヲ占領セシム

右陣地ニ付シ敵ハ二十七日頃ヨリ戦車ヲ先頭トシ攻撃シ来リ五八之ト激戦

力斗五月三日朝迄連日其陣前ニ於テ五八ノ敵ヲ殺傷スルノ戦果ヲ擧ゲ其企圖破推ニ努力セシモ我方又損害甚カラズ此間先兵砲中隊長以下多数ヲ失フ

之ヲ才八十九聯隊

四月十五日620ノ状況ニ鑑ミ五八ノ師団命令ニ基キ運玉森ニ前進占領セシメ

四月二十日他部隊ト交代帰還ス

口聯隊ハ新作戦準備ノ爲首里戦線ニ前進ノ命令ヲ受ケ四月二十七日日夜後行動開始

聯隊本部

新川 津嘉山附近

首里到着ト同時ニ32ニ配属

南風原附近

八師団命令ニ基キ五八ノ陣地ニMG中隊(属)ヲ于テ白出帯二十九日首里到着32ニ

長ノ指揮スラシム

二聯隊ハ前項ノ位置ニ於テ總攻撃ノ準備ヲナス

三先兵才三三三聯隊

一聯隊ハ師団命令ニ基キ五八ノ陣地トシテ部隊ヲ四月二十一日夜出帯四月二十三日夜

新川附近ニ於テ師団長ノ直轄トシテ同部隊ハ爾後師団長直轄トシテ

小波津附近ヲ確保シ右五八ノ陣地ニ連繫シ連日力戦奪得シシテ多大ノ戦果

ヲ收メ師団長ヨリ賞状ヲ受ケ四月二十日午後交代ニ於テ二十九日首里

北側ニ於テ聯隊ニ復帰セリ小波津附近ノ戦斗ニ於テ先兵才

力約半数ナリ

口聯隊主力(一基幹欠)ハ師団命令ニ基キ二十三日日夜後原駐地出帯

29日

同夜南凡津嘉山本部長官周辺地ニ潜伏次テ一大敵ノ兵力ヲ以テ速
 ニ前進前田ヲ確保シ620 賀屋支隊ヲ救出スルキ師団命令ヲ受領シ聯
 隊長ハ五ノ基幹トスルモノヲ以テ二十日夜同地出陣同二十七日夜同地
 確保同支隊ヲ救出任務ヲ達セテ同地進出戰事ニ多大ノ損害ヲ受テ
 其兵力ノ約半數ヲ失ヘリ戰果大ナリシモ實數不明トナラス
 八聯隊主力ハ爾後ノ首里東側地ニ東面シテ陣地構築ヲ命ゼシ構築
 中ナリシモ之ヲ中上ニ聯隊主力ヲ以テ之ヲ併セ指揮シ前田東側台地ヲ
 占領確保スルキ師団命令ニ基キ二十八日夕曇霧二十九日夕同地ニ進出シテ
 確保シタルモ進出迄ニ既ニ約半數ノ損害ヲ被リ
 二十四日二十九日 聯隊正副ノ重要ナルニ艦ニ五艘ヲ配屬ス 師団ノ右翼ヲ南
 ニ於テハ 220ノ戰事地域タル 120ノ高地附近ニ村ニ敵逐次侵透シ来リシヲ
 以テ聯隊ニ村ニ之ヲ奪回ヲ命ス
 聯隊長ハ小波津附近ヨリ交代帰還セルコトヲ以テ 146高地新ニ配
 屬シタルヲ以テ 120高地ノ奪回攻事ヲ命シ 146高地ハ五月一日夜之ヲ
 奪回シ得タルモ 120高地ノ攻事ハ一日ニ再度ニ且ルモ成功セズ其儘ニ退
 去シタルコトヲ得ザルニ至リ

五月三日夜 五聯隊ヲ指揮ヨリ脱原序屬ニ復歸セシム
 二十五日三十日軍ハ前田ノ敵ニ村ニ總攻事ヲ實施シ一舉ニ敵ヲ潰滅スルニ決シ
 要 敵ノ退却時期ニ依リ
 退却時期近視強ニ敵ヲ
 攻撃シ敵ノ退却ノ隙
 ヲ以テ無線不通ノ多
 連結絶テ



265 予足ノ行動ヲ行ハシテ前田附近以テ其ノ消息絶シ
 敵ヲ退却シタルモ敵ノ兵力共ニ極大ニ侵透シテ前
 後ノ前進不能トナシ

二十日 前田ノ敵ニ
 (六日 前田ノ敵ニ)



二於二八二二ノ戦平地域タル120、146高地附近ニ付テ敵逐次侵透シ来リシヲ以テ聯隊ニ付シ之ヲ奪回ヲ命ス
 聯隊長ハ小波津附近ヨリ交代帰還セルコトヲ以テ146高地、新三配屬シタルヲ以テ20高地ノ奪回攻果テ命シ46高地ハ五月一日夜之ヲ奪回シ得タル120ノ形勢ノ攻果ハ一日ヨリ再及三且ルモ成功セズ其儘ニ總

ヲ實施スルノ已メ得ザルニ至リ
 八五月三日夜五時ヨリ指揮ヨリ脱シ原序屬ニ復帰セシム
 二五、四月三十日軍ハ前雨ノ敵ニ付テ總攻果ヲ實施シ一舉ニ敵ヲ潰滅スルニ決シ
 一攻果命令ヲ下達スル所アリ其ノ要旨左ノ如シ
 二進出線
 三進出線
 三20ノ作戦地境
 現在ノ通り
 喜捨場東西線

二十六、師団ハ右命令ニ基キ五月一日早朝攻果ニ開始スル命令ヲ下達ス其ノ命令ノ要旨、各部隊ノ攻果準備、攻果状況等概シ左記要図才四ノ如シ

要圖才四

此時既ニ天明ニシテ爆果追果艦砲ノ射果集中ヲ受テ指揮官ノ大部令ヲ失テ損害多シ無統制トナリ

才四十二師団總攻果、爲攻果部署、狀况要圖
 (自五月四日五時至五月七日頃)



聯隊ハ此ノ統途進出セルモ損害甚大ニテ前進不可能トナリ攻果中止トナル

一五月四日物作明ノ攻果ハ成功セズ夜間攻果ヲ再開シ所命ノ地矣ヲ確保ス

退却後ノ観テ再ニ再四攻果ニ付テ敵ニ多大ノ損害ヲ与テ敵ヲ退却シタルモ敵ノ兵力共ニ極ニ優越ニテ爾後ノ前進不可能トナル

26s 予定ノ如ク行動ヲ行ハズ前田附近以テ其ノ消息ヲ絶シ

一五、四月三十日軍ハ前雨ノ敵ニ付テ總攻果ヲ實施シ一舉ニ敵ヲ潰滅スルニ決シ
 一攻果命令ヲ下達スル所アリ其ノ要旨左ノ如シ
 二進出線
 三進出線
 三20ノ作戦地境
 現在ノ通り
 喜捨場東西線

師団長日記

新大橋南一帯に於ては敵軍の進軍は
河原野に於ては敵軍の進軍は

一、昨日、右方、敵軍一隊、我軍の陣地を襲撃し、我軍の陣地を襲撃し、
二、昨日、右方、敵軍一隊、我軍の陣地を襲撃し、我軍の陣地を襲撃し、
三、昨日、右方、敵軍一隊、我軍の陣地を襲撃し、我軍の陣地を襲撃し、
四、昨日、右方、敵軍一隊、我軍の陣地を襲撃し、我軍の陣地を襲撃し、
五、昨日、右方、敵軍一隊、我軍の陣地を襲撃し、我軍の陣地を襲撃し、
六、昨日、右方、敵軍一隊、我軍の陣地を襲撃し、我軍の陣地を襲撃し、
七、昨日、右方、敵軍一隊、我軍の陣地を襲撃し、我軍の陣地を襲撃し、
八、昨日、右方、敵軍一隊、我軍の陣地を襲撃し、我軍の陣地を襲撃し、
九、昨日、右方、敵軍一隊、我軍の陣地を襲撃し、我軍の陣地を襲撃し、
十、昨日、右方、敵軍一隊、我軍の陣地を襲撃し、我軍の陣地を襲撃し、

三、五月四日、總攻事ニ於テ師団各部隊ノ状況概テ左ノ如シ要圖才四參照
一、師団長 首里野 司令所ニ在リテ作戰ヲ指導ス
二、歩兵 才八十九 隊隊
三、四日正午頃ヨリ行動ヲ開始シ五時ノ期ニ攻事ヲ開始ス、五時32分指揮ヲ脱シ
首里才向ヨリ前進隊退途中ナリ
當時敵ノ銃爆聲 迫裏砲 艦砲 射撃 砲撃ニテ損害甚大ナリ
五日、五八要圖才四ノ位置ニ達スルヤ時既に天明ニテ敵ノ銃爆聲 迫
裏 艦砲 射撃 集中ヲ受テ部隊ハ混亂ニシテ指揮者ノ大部
命ハ死傷セリ、残存者ハ指揮者ヲ失ヒ或ハ散逸シ或ハ負傷シ、稍ニ無統制
ノ状況トシテ依リテ隊隊ハ一時攻事ヲ中止スルノ已ムヲ得ガレニ至リ
八、五、五時三十分部隊トシテ運玉森附近ニテ攻事準備中ナリ
二、總攻事ノ中止ニ伴ヒ師団命令ニ基キ一時安成ニ後退シ再編制ヲ命ゼラ
シ各部隊ヨリ兵員ノ補充ヲ受テ五月十日廿二日ニ編制ヲ完了セリ
本隊手ヲ在リ現在迄ノ損害概テ左ノ如シ
一、五、五八殆ト全滅 各中隊生存者十名内外ニシテ指揮官ハ殆ト皆無ノ
状態ナリ
二、五、五六中隊ハ中隊長以下各小隊長ノ幹部殆ト全滅

五月九日頃ヨリ敵ハ小波津正面ヨリ運玉森口面高ト攻撃ヲ開始ス又運玉森
及五所高地附近ハ五月十日頃ヨリ敵ハ徳攻ヲ受テ才五中隊一小隊ハ同日
外高地ニ於テ全滅ス

敵ハ運玉小波津西北方高地方ヨリ主攻ヲ指向シ来ル
當時才五中隊ハ運玉西北方高地ニ於テ戦斗中ナリガ五月十五日頃其兵力
殆ド皆無ノ状態トナリシ

五月二十五日運玉森ハ敵手ニ陥リ運玉之ガ奪回攻撃ヲ実施シタルモ遂ニ成
功スルニ至ラス
工五亦逐次敵ノ圧迫ヲ受ケルニ至ルリ

五月二十六日頃敵ハ一部戦線ノ監視ヲ命ゼラシ約五六百米後方也帯ノ陣
地ヲ確保スルハ依然現位置ニ在リ
與那原附近ヲ突破スル敵ハ逐次兵力ヲ増加シ後方ニ進出ス
五月二十七日頃戦線ハ多大ノ損害ヲ被リタルヲ以テ他部隊ヨリ兵力ノ
補充ヲ受ケテ與那原附近ヲ攻撃シタルモ遂ニ成功セズ一般状況要回才六

3. 佐ノ兵才ニニ隊隊

1. 聯隊ハ總攻撃開始後原陣地ヲ確保シ連日力ヲ尽スルハ十九聯隊方面ニ於テハ小波
津附近ニ敵ノ侵入スル所トナリ之ガ為聯隊ノ右翼又敵ニ曝露シ大ニ脅威

ヲ受ケルニ至ル右才一線五方面又工トノ中間地ニ敵進出シ来ルモ各隊既
ニ兵力ノ激減ヲ来シ漸ク敵手ニ耐フルノミ

五月三日夜20頃ヲ聯隊ノ四面ニ増強セシメ一時陣地ヲ強化シタルモ該部隊亦
数日ニテ漸次的打撃ヲ受テ聯隊特ニ工ハ敵中ニ突出孤立シ現陣地保持

困難トナリツアリ
此頃迄ニ各大隊ハ既ニ幹部以下其ノ大部分ヲ失ヒ兵力僅ニ百名内外トシ

聯隊長ハ新ニ解任ヲ命ジセシムルモ及獨立砲隊支那司令部
要員ヲ工、II、両大隊ヲ配属セシメ敵附近ヨリ高地線ニ在リ工、II

五ヲ配置シ新ニ陣地ヲ占領セシム此間作井隊、独機等ヨリ人員モ各
補充ヲ受ケ此ノ頃各大隊ノ戦力大隊長以下數十名ニシテ一〇〇名ニ滿テ

ズ兵器弾薬ノ補充又竟ノ如ク工、II、IV、各々僅カ十数名ニ過リ不
本陣地ニ對シ敵ハ五月十三日頃ヨリ攻撃ヲ開始シ才一線各部隊ハ連
日激戦セシモ損害甚大ニシテ聯隊本部等ノ人員其ノ他負傷者ニ
至ル迄ニテ戦線ニ送り全力ヲ竭シ力ヲ盡セルモ如何モ各大隊ノ人員